

「健幸まにわプラン（第3次真庭市食育・健康づくり計画、第2次真庭市自殺対策計画）」（案）についてご意見を募集します

－「健幸まにわプラン（第3次真庭市食育・健康づくり計画、第2次真庭市自殺対策計画）」（案）に係る
パブリックコメント手続実施要綱－

■ 計画策定の趣旨及び背景

我が国では、医学の進歩や教育、社会経済状況の向上等により健康寿命が世界一の長寿社会を迎えており、人生100年時代において、「誰一人取り残さない健康づくり」を推進し、誰もがいつまでも健康でいきいきと活躍し続けられる社会の実現に向けて、健康寿命の延伸や健康格差の解消を図る取り組みがますます重要となっています。こうした状況の中、国においては、令和6年度からは第5次国民健康づくり対策である『21世紀における第三次国民健康づくり運動（健康日本21（第三次））』が開始され、「全ての国民が健やかで心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」というビジョンの実現のため、基本的な方向として①健康寿命の延伸・健康格差の縮小、②個人の行動と健康状態の改善、③社会環境の質の向上、④ライフコースアプローチを踏まえた健康づくりの4つを推進していくこととしています。

一方、食育推進については、国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことを目的に、SDGsの考え方を踏まえ、「生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進」、「持続可能な食を支える食育の推進」、「新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進」の3つの重点事項を柱に取り組みと施策を推進していくこととしています。

本市においては、平成27年度に「第2次真庭市食育・健康づくり計画」（計画期間：平成28年度～令和7年度）を策定し、「市民が主役の健康づくり」「健康を支えあう地域づくり」を施策推進の方向性として、健康づくりや食育に取り組んできました。令和7年度末で計画期間が終了することに伴い、本市の現状や第2次計画の評価、国・県における指針を踏まえ、新たな課題に対応するため「第3次真庭市食育・健康づくり計画」を策定します。

さらに、すべての人がかけがえのない個人として尊重され、安心・安全に暮らせるまちを創り、いきがいや希望を持って暮らすことができるよう、平成30年度に策定した「真庭市自殺対策計画」についても見直しを図りました。これらを踏まえ、新たに「第2次真庭市自殺対策計画」を「第3次真庭市食育・健康づくり計画」に包摂的に組み込み、心身両面の生涯にわたる健康づくりに関する計画を一体のものとして策定しています。この内容についてパブリックコメントを実施しますので、ご意見をお寄せください。

■ ご意見を募集する計画案の名称

「健幸まにわプラン（第3次真庭市食育・健康づくり計画、第2次真庭市自殺対策計画）」

■ ご意見の募集期間

令和7年12月24日（水）から令和8年1月21日（水）まで

■ 計画案の入手方法

市ホームページからダウンロードしていただくか、健康福祉部健康推進課及び各振興局地域振興課で閲覧できます。

■ 意見を提出できる方

- (1) 市内に住所を有する方
- (2) 市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人、その他の団体
- (3) 市内の事務所又は事業所に勤務する方
- (4) 市内の学校に在学する方
- (5) パブリックコメント手続に係る事案に利害関係を有するもの

■ 提出方法

パブリックコメント意見提出様式に必ず住所、氏名及び連絡先を記入して、次のいずれかの方法によりご提出ください。(口頭あるいは電話でのご意見は不可とします。)

- (1) 直接提出 健康福祉部健康推進課又は各振興局地域振興課
- (2) 郵送 〒719-3292 岡山県真庭市久世 2927-2 真庭市健康福祉部健康推進課 宛
※令和8年1月21日(水)必着
- (3) ファクシミリ FAX 0867-42-1388 真庭市健康福祉部健康推進課 宛
- (4) 電子メール 電子メールアドレス kksuishin@city.maniwa.lg.jp

■ 提出されたご意見の取り扱い

- (1) 提出されたご意見は、計画等の参考にさせていただきます。
- (2) 提出されたご意見は、内容とそれに対する実施機関の考え方を後日公開します。
- (3) 個々のご意見に対して、直接個別の回答はいたしません。
- (4) 募集結果の公表の際には、ご意見の概要のみを公表し、住所、氏名等は公表しません。
- (5) 賛否の結論だけのご意見や趣旨が不明確なご意見には、回答をお示しできない場合があります。

■ 問い合わせ先

真庭市健康福祉部健康推進課 (TEL 0867-42-1050、FAX 0867-42-1388)